

平成28年6月23日
国土交通省中部地方整備局
越美山系砂防事務所

第1回「里山探検隊」の活動を開催しました。

1. 活動の目的

「里山探検隊」は、揖斐川下流域等の住民の方々に、揖斐川上流域、山間部の自然、暮らし、土砂災害のようすや、下流域とのかかわりを学んで頂くことを目的に活動を行います。

2. 今回の活動概要

揖斐川下流域の、応募者の中から選ばれた17名の隊員で、今回のテーマ「揖斐川筋における大規模災害・里山生活体験から学ぶ」として、平成28年6月15日（水）に第1回「里山探検隊」の活動を開催しました。

開校式、事業概要説明後、H27年度完成した大蔵谷第1砂防堰堤（揖斐川町檜原）を完成以来初めて一般の方に最新式スリット式堰堤内を歩いて見学して頂きました。隊員の方からは、「普段立ち入ることのできないところを見ることができてよかった」「砂防について理解を深めることができた」「スリット式の堰堤が理解できた」などの意見を頂きました。

ほかに、八草川山腹工工事（坂内川上崩壊地）、ナンノ谷崩壊地、横山ダムの見学、ワンダ農園では、そば打ち体験、東横山地すべりをビデオ学習しました。

なお、平成28年8月3日（水）に、「環境に配慮した砂防施設見学・徳山ダムを船で探検」をテーマに、砂防堰堤工事現場・徳山白谷崩壊地・日本初のサイホン式小水力発電の見学等、第2回「里山探検隊」を開催する予定です。

3. 解禁指定 なし

4. 配布先 岐阜県政記者クラブ 越美山系砂防事務所管内（本巣市・揖斐川町）支局等

5. 問い合わせ先

国土交通省中部地方整備局 越美山系砂防事務所 TEL(0585)22-2161

担当者 副所長 山田 裕代（やまだ ひろよ）

総務課長 中村 澄之（なかむら すみゆき）

第1回里山探検隊を実施

平成28年6月15日(水)に開催した第1回里山探検隊において、平成27年度に完成した大蔵谷第1砂防堰堤(揖斐郡揖斐川町檜原)の見学を実施しました。

大蔵谷が位置する横山ダム下流の揖斐川流域は、平成元年・14年に土砂災害が発生、平成20年9月の西濃豪雨の出水で荒廃が進み、不安定土砂が大量に堆積しているため、砂防堰堤の整備により下流の西濃地域と北陸地域を結ぶ303号線などへの被害を軽減目的として設置しています。

里山隊員は最新技術のスリット式堰堤の下をくぐったりして未知の体験・学習をしました。

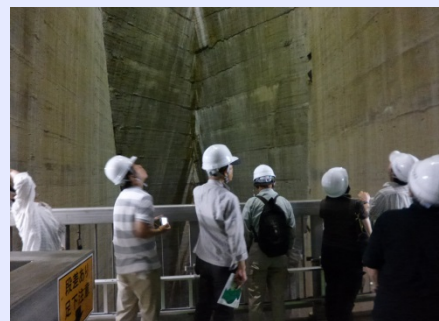


※大蔵谷第1砂防堰堤

第1回里山探検隊は、ほかに「八草川山腹工事現場(坂内川上崩壊地)」「ナンノ谷崩壊地」「横山ダム」を見学し、ワンダ農園では、そば打ち体験、東横山地すべりをビデオで学習しました。



八草川山腹工事現場



横山ダム堤体内



そば打ち体験



ナンノ谷崩壊地にて